



かがやき

きくがわしりつおがさきたしょうがっこう がっこうだよ
菊川市立小笠北小学校 学校便り

がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標
じゅう てん もく ひょう
重点目標

「自信をもち
「気づき 考え

自分の力を発揮する子」
挑戦する子」

令和7年9月8日

令和7年度 全国学力・学習状況調査 本校の調査結果概要

4月17日(木)に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします。この調査は、毎年小学校6年生と中学3年生を対象に行われています。全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、子どもへの教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としています。

1 国語・算数・理科の正答率について

全国との比較(◎全国平均を上回る ○ほぼ全国平均 △全国平均を下回る)

教科	平均正答率	領域別					
国語	62 ○ 全国 66.8 静岡県 66	言葉の特徴 や使い方	情報の 扱い方	我が国の言語文化 に関する事項	話すこと 聞くこと	書くこと	読むこと
		△	◎	△	◎	△	△
算数	53 △ 全国 58 静岡県 57	数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	
		△	△	○	○	△	
理科	45 △ 全国 57.1 静岡県 55	エネルギー	粒子	生命	地球		
		△	△	△	△		

2 学力問題調査結果に見られた本校児童の特徴(○良い表れ △課題)

(1) 国語

○「話すこと・聞くこと」の問題の正答率が高いです。

→ 聞く目的に沿って話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができています。

△「読むこと」の問題の正答率が低いです。

→ 資料の内容や話合いの様子の流れ、資料と資料の結び付きなどを視覚的に捉える力をつけていきます。

(2) 算数

○「変化と関係」の問題の正答率が高いです。

→ 伴って変わる二つの量など学習したことを生活経験と結び付けて考えることができています。

△「図形」の問題の正答率が低いです。

→ 面積の求め方について、式だけでなく言葉を用いて説明する力を養っていきます。

(3) 理科

○「地球」の問題の正答率が比較的高いです。

→ 予想や仮説を基に、条件を制御した実験の方法を発案することができています。

△「生命」の問題の正答率が低いです。

→ 顕微鏡の操作方法を丁寧に確認したり、様々な状態を想定して実際に操作したりする活動を設けます。

3 児童質問紙に見られた本校児童の特徴

「当てはまる」と回答している児童の割合が高い質問

○人が困っているときは、進んで助けますか。

○自分と違う意見について考えることは楽しいと思いますか。

○将来の夢や目標をもっていますか。

○国語、算数、理科の授業は好きですか。

→子どもたちは、学習に対して前向きな気持ちをもっています。学校目標「気づき 考え 挑戦する子」に向かって、粘り強く取り組み、仲間と共に成長する姿を伸ばしていきます。

4 全国的にみて課題があるとみられる問題

(1) 国語

読む

☆複数の資料を結び付けたり、文章と図表などを結び付けたりしながら必要な情報を明確にして読む力をつけたい。

情報を整理したり、再構成したりして読むための視点(例)

○ 共通の関係

⇒筆者の言いたいことは、それぞれ同じだね。

○ 相違の関係

⇒二つの資料を比べると、筆者の考えが全くちがうよ。

○ 順序の関係

⇒年号に着目すると、Aの資料がBの資料より先の出来事だね。

○ 考えと理由や事例の関係

⇒資料Aのことが、資料Bに具体的に書いてあったよ。

○ 全体と中心の関係

⇒資料Aには、年表Bの出来事の中心的な内容が書いてあるよ。

○ 原因と結果の関係

⇒資料Aのようになったのは、資料Bに書いてあったことが原因なんだ。

69

(2) 算数(正答率 本校28.6% 全国37.0%)

図形

基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうか。

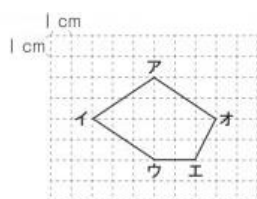


図3

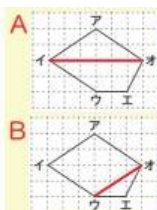
わかなさんたちは、三角形や四角形の面積の求め方が使えるように、図3の五角形アイウエオを、2つの図形に分けようとしています。



私は、直線イオをひいて2つの図形に分けようと思います。



私は、直線ウオをひいて2つの図形に分けようと思います。



【正答条件】

A①三角形アイオの面積を求める式や言葉
A②台形イウエオの面積を求める式や言葉

B①ひし形アイウオの面積を求める式や言葉
B②三角形ウエオの面積を求める式や言葉

図形の面積の求め方を言葉の式で記述することはできているが、必要な長さを見出して式や言葉を用いて記述することができていない。

そのため、基本図形に分割するなど、既習の図形をつくりながら、式や言葉を用いて表し、説明できるようにしていく。

(3) 理科

生命

☆考えたことを科学的な言葉を使用して表現する活動を充実させたい。

☆差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目し、問題を見出す力を育てたい。